

情報教育

【附属小学校・総情センター】

＝ 6月24日記念行事 ＝

三重大学と三重大学インキュベータに居を構えるイーラボ・エクスペリエンス社は「地域発の子どものための国際環境情報教育プロジェクト」を2005年1月APAN (Asia Pacific Advanced Network) 国際会議(タイ、バンコク)で提案しました。

このプロジェクトは「農林水産省のITプロジェクト」の中で開発され、三重大学とイーラボ・エクスペリエンス社が様々な応用展開を図っている「フィールドサーバー」を子ども向けソフト開発言語「Squeak」を用いて世界の子どもの環境情報教育を推進する」というものです。

このプロジェクトの先進性が日本ヒューレットパッカード株式会社の社会貢献活動認定プログラムに認められ、同社から三重大学及び附属小学校にPCを57基と液晶プロジェクタ等が寄贈されました。

三重大学発『子どものための国際環境情報教育プロジェクト』

21世紀に入り国際化、情報化等社会の変化が世界的規模で急速に進む中で、様々な形でその影響を受けてしまう子ども達が健やかに育つための環境を、国際的な視野に立って整備することが求められています。

お招きどうもありがとうございました。私は1940年に生まれました。幼い頃から本が好きで、よく読んだものです。私が生まれ育った時代、アメリカは世界の紛争に多くかかわっていたこともあり、様々な本を読むうちに世界には数多くの問題が存在することを知りました。

また、本を読むうちに大人が嫌いになりました。普段は常識的なことを言っているのに、戦争や問題を生み出している大人を信用できないと思い、こんな大人にならなうに科学技術についても知識を得て、この科学技術の有効に使えば、世の中の様々な問題を解決できるのではないかと考えるようになりました。今、世界は以前にもまして、紛争、貧困、環境汚染などの問題に直面しています。こういう世の中で、正しい科学技術を子ども達に伝えていくことはとても重要だと思います。

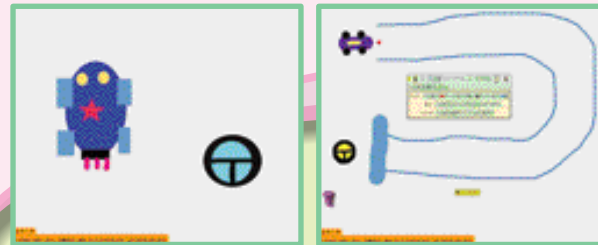
三重大学のプレゼンテーションを拝聴し、優れた技術をご紹介いただき、このフィールドサーバーのような技術の結晶が、子ども達が地球環境などを共に考え、行動と交流を即す道具となり、今後の世界を良い方へと導いてくれる事を願い、戦争のような過ちを繰り返さず、二度と悲しい出来事がおこらない事を願います。

世界の優れたプロジェクトや、子ども達への教育プログラムに対して多くの助成を行っている(私も所属している)ヒューレットパッカード社をとても誇りに思っています。どうもありがとうございました。



Alan, Kay 「パソコンの父」といわれているアランさんは、昨年コンピュータのノーベル賞といわれるチューリング賞を受賞、子供でも直感的に理解できるプログラム言語「Squeak」を開発した人です。日本のノーベル賞といわれる京賞も受賞しています。

「Squeak」作品



豊田学長と関係者一同が三重県庁でプロジェクトの表敬報告を行いました。野呂知事からは、「地域発のベンチャー企業と大学が一体となり、子ども達に環境教育と行動を考え創造性を育むプログラムを、今後発展させて欲しい」との言葉が贈られました。

フィールドサーバ
(超分散計測センサー)による
環境計測・農業支援・ガーデニング
教育への応用展開

支援者 ●(独)中央農業総合研究所 二宮部長・平藤室長
●三重大学 亀岡理事・副学長

事業内容

地球上における、生物の育成環境(気温、湿度、日照量、土壌温度、土壌水等)を計測出来る、ユビキタスコンポフィールドサーバーを用いて、子供達に地球の健康状態を教える環境教育応用や、農家の担い手に栽培をやさしく教えたり、ガーデニングを上手にするための商品とサービスを、研究者、企業、学校、一般家庭向けに提供する。



日本HP社 瓜谷輝之 部長
アラン・ケイ氏
豊田 学長



アラン氏を囲む三重大学一行



アランさんの講演



「フィールドサーバー」について語る、亀岡 理事



附属小学校 小坂尚照 教諭



「Squeak」体験中の附属小学校児童

愛・地球博(瀬戸会場)の「世界ミーム博覧会2005」では、招待された附属小学校児童5年生37名(担任:小坂尚照教諭)がアラン・ケイ氏から「直感でいろいろなことを試し、発見していく子ども達の感性を大切にすべきだ」とのコンセプトで子ども向けソフト開発言語「Squeak」の体験指導を受けました。児童たちは「Squeak」を使って、まず画面上に車や曲線の道路などを配置し、アラン・ケイ氏からの助言を受けながら、「思ったように動かせるのが面白い」とキャラクターの向きを変える方法などを試していました。

イーラボ・エクスペリエンス社 島村博 代表取締役社長



プログラムの説明に聞かせる 野呂昭彦 知事